

事業名	小国芸術村企画展
事業の内容	<p>【目的】</p> <p>昭和63年から地域内の芸術文化振興・交流・地域振興の拠点として設置された「小国芸術村」。その主要施設である芸術村会館において毎年「紙」に纏わる縁により特別展を開催した。手漉き紙を基として開催される催事と併せ交流・体験を行うことにより、今後とも無形文化財の「小国和紙」の発信と、「紙」に纏わる縁による作家等との体験・交流を図るもの。</p> <p>また、小国芸術村は小国地域の南端に位置していることから、企画展を開催しそのPRとともに小国地域他施設の情報発信の役割を果たすもの。</p> <p>【内容】</p> <p>① 田中彰と五人の伝「紙と伝」</p> <p>(4月30日から5月11日まで開催)</p> <p>明治の初めころ日本に伝えられたヒマラヤ杉の大木をくり抜いて版画作品を作った田中彰氏を中心に、さまざまな分野で活躍する6人の「伝」をテーマにした作品約100点を展示するもの。併せて、小国地域3小学校を田中彰氏が巡り、ヒマラヤ杉の木片を使った版画作りの特別授業を行い、児童に自分の手で作ることの楽しさなど感性を育むもの。</p> <p>② 柳澤魁秀一書の世界—大地の鼓動シリーズ「空、風、火、水、地」</p> <p>(5月17日から6月29日までの土日開催)</p> <p>世界で活躍する書・篆刻作家 柳澤魁秀氏が、小国和紙を通して小学生と描いた作品や、東日本大震災からの復興・再生の願いを込めた作品を展示するもの。</p> <p>併せて、小国地域の伝統芸能等(太郎丸巫女翁保存会の演奏・小国和紙の灯り)を融合したアートパフォーマンスを開催するもの。</p> <p>③ 安沢正一写真展「里山光彩」</p> <p>(7月5日から8月24日までの土日祝日開催)</p> <p>小国町横沢在住の安沢正一氏の写真展。長岡をはじめ身近な里山の風景を14年間撮り続け、新潟県美術展覧会やフォトコンテストなどの入選作品を中心に展示するもの。</p> <p>④ 「小国町展」</p> <p>(9月13日から10月26日までの土日祝日開催)</p> <p>町内小・中学校児童・生徒の作品と陶芸教室・絵手紙サークルの皆さんの作品を展示するもの。</p>
事業の実施による効果	<p>第一線で活躍されている作家と直に接し、作品に触れ、手ほどきを受けたことにより、子どもたちに夢を与えた。また地元小学生との合同作品づくりや小国地域伝統芸能等を融合したアートパフォーマンスを行うことで新たな発見や喜びを感じることができた。</p> <p>小国地域の文化活動を発信し、地域の良さを伝えることができた。</p> <p>小国芸術村企画展のPRとともに、小国の情報発信の一翼を担った。</p>
今後の課題	<p>今後も継続した取組みと小国地域の伝統である「小国和紙」の啓発とあわせ、芸術文化の発信を行う必要がある。その中で小国芸術村の持つ役割を見つめ直しながら今後の展示を企画していかなければならない。</p> <p>小国芸術村はもとより小国地域を知ってもらうための情報発信の方法(広く周知する方法)を模索する。</p>

事業名	子育て応援事業
事業の内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ママ友交流会の自主化 ・子育ての不安や困ったこと、子どもの成長を共有できる母の仲間づくり ・子育てに関する情報を得ることで、子育てを楽しみ、子どもの健やかな成長を促す <p>【ママ友交流会概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度から立ち上がったママ友交流会では、未入園児の子どもとその保護者を中心に、毎月子育てに関する講演会や母子が楽しめる催しを開催してきた。この会に参加することで、小国地域内に住むママや子どもたちの交友関係が広がった。 ・平成26年度は、会の名称をおぐにママさん交流会と改称し、ママの仲間作り支援だけでなく、子育てに関するミニ知識の学びや母と子のかかわり方について学ぶ場とする。 <p>【内容及び進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回テーマに沿って、外部講師から講演いただく。特に、食生活を重点に、講演会や教室等を開催し、食の大切さや食事の時のマナーなど、保護者が食生活を再認識する機会とする。 ・今まで毎月第3木曜日をおぐにママさん交流会とし、コミセンにて実施してきた。今後は、食育に関する講座を開催予定。特に朝ごはんの大切さや、食事の時のマナーなどについては、子どもだけでなく母親にも学んでいただきたい。 4月：仲間づくりを目的に、子どもと一緒にお菓子のクッキング 5月：中央図書館職員による子どもが喜ぶ本の読み聞かせテクニックを学ぶ 6月：食育を目的に、旬の野菜を使った手作りピザのクッキング 7月：助産師による子育てミニ講話 8月：家にある夏野菜を、美味しくマンネリにならないアレンジ術を学ぶ 9月：仲間づくりを目的に、子どもと一緒に夏のスイーツ作り 10月：助産師によるベビーマッサージ 11月：栄養士による離乳食講座
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・小国で子育てをする母親が楽しく育児ができる。 ・この会が自主化し、母親同士と一緒に遊びに出掛けたり、コミセンに集まったり、仲間と楽しく過ごすことができる。 ・良好な親子関係で、子どもがすこやかに成長する家庭環境をつくる。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・4カ月ごとにまとめてチラシを作成し、子育て支援センターに設置し、保育園から園児を通して配布している。しかし、参加するメンバーが固定化している。子育て中の母親が気軽に参加できるような会にしていく必要がある。 ・毎月実施する内容で、特に好評なのが助産師講話であり、大勢の参加がある。助産師講話の中で、幼少期から愛情を持って育てることが必要であると伝えていく。助産師講話は、定期的に会の行事として取り組んでいきたい。 ・離乳食講座やベビーマッサージなど、主に乳児を対象にしたい場合は、個別にチラシを郵送し、大勢の方から参加してもらえるようにしていきたい。

事業名	長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業(第1回、第2回)
事業の内容	<p>【目的】</p> <p>施設の老朽化が著しく、予算的にも新施設の導入が難しい森林公園は指定管理者制度導入（H21～）後も管理者努力による来場者の増加が難しい状況下、指定管理者が実施する「森の芸術祭」やみんなの体験館メニューなどの企画イベントと連携して支援することにより、集客・誘客力向上で再び小国のシンボルとして、森林公園を元気に、さらにこれに係わる地域の人たちを元気にしていきたい。</p> <p>【内容】</p> <p>① 第1回おぐに森林公園『森の芸術祭』</p> <p>開催日時：平成26年6月7日（土）～8日（日）</p> <p>午前10時～午後4時30分（8日は午後3時まで）</p> <p>…「森からの学び・もてなし」をコンセプトとした林間イベントをとおして、やすらぎの空間の創造と提供を進め、企画第1弾はゆったりとした時間が流れる森の中で、小国の匠たちの作品観賞や自然を五感で来場者から楽しんでもらった。</p> <p><小国の匠展></p> <p>延命山荘2階や4棟のバンガローで小国の物づくり名人たちの作品を展示。</p> <p>出展者：池島和代さん(つる細工) 宮川敏夫さん(竹細工)</p> <p>山崎ひとみさん(ナチュラルリース) 青柳富子さん(ひょうたん細工)</p> <p>根津欣市さん(古民家模型) 山崎脩さん(わら細工)</p> <p>和田孝子さん(創作人形) 相波葉子さん(折り紙アート)</p> <p><自然の芸術展></p> <p>「味わう、楽しむ、体験する」小国の自然を五感で楽しむ。</p> <p>* 自然を味わう! ……ぬか釜炊きタケノコごはん、豚汁、からむしうどん、野菜てんぷら、ちまき・笹団子</p> <p>* 自然を楽しむ!! ……ウォーキング(約1時間:公園～小国澤城址)</p> <p>* 自然を体験する!!! ……ミニ丸太切り体験、しいたけコマ打ち体験</p> <p>ナチュラルリース作り</p> <p>② 第2回おぐに森林公園『森の芸術祭』</p> <p>開催日時：平成26年9月20日(土)～21日(日)</p> <p>午前10時～午後4時30分（21日は午後3時まで）</p> <p>…企画第2弾はゆったりとした時間が流れる森の中で、愉快なかかしたちや小国の匠たちの作品を観賞したり、自然を味わい・体験して楽しんでもらった。</p> <p><森の中のかかしたち></p> <p>8月に開催されたかかしまつり(観光協会主催)の愉快なかかしたちが、森のステージに40体余りにぎやかに再集結!</p>

<p>事業の内容</p>	<p><小国の匠展> 4棟のバンガローで小国の物づくり名人たちの作品を展示。 出展者:池島和代さん(つる細工) 宮川敏夫さん(竹細工) 山崎ひとみさん(ナチュラルリース) 青柳富子さん(ひょうたん細工) 根津欣市さん(古民家模型) 山崎脩さん(わら細工) 和田孝子さん(創作人形) 相波葉子さん(折り紙アート) 片桐和美さん(グラスリッツェン) 北原久さん(わら・すげ細工) 今井勝さん(生け花)</p> <p><小国の自然を楽しもう!> *自然を味わう!.....小国の味覚セット(ぬか釜で炊く茶飯・ゆうごうとくじら汁・ナス漬け)、地元野菜の販売 *自然を体験する!!!...ミニベンチ・プランター作り、ネイチャークラフト体験、ミニ丸太切り体験、石鹼デコパージュ作り</p>
<p>事業の実施による効果</p>	<p>森林公園の自然を前面に出し、匠の技を活かした芸術作品展で公園の認知度アップや地域PR効果に期待できた。 【入込数】第1回...400人 第2回...500人</p>
<p>今後の課題</p>	<p>第1回では、イベント告知が少し遅れたり(養楽館における)会場案内に不備があり、来場者をスムーズに会場への誘導出来なかった。また初日、もみ釜の取扱いにも不慣れのせいかうまくごはんが炊けず、来場者のふるまいに影響した。 第2回では、前回の反省点を踏まえて準備等に注意をはらいながら実施できたが、新聞折込(2回とも実施)によるチラシ配布・PRについては、あまり効果がなかったため、第3回(11月1日~2日開催)では告知等に再検討が必要。 また共通して感じた点は、子どもや若い世代の来場者が少なく、集客につながるイベント内容やサービスメニューの検討、他のイベントと連携した相乗効果策などが課題である。</p>

小国芸術村企画展について(報告)

①田中彰と五人の伝「紙と伝」

○作品展示

期 間 4月30日から5月11日まで
(来場者数315名)

○オープニングセレモニー(来場者60名程度)

日 時 4月30日 午前10時～

会 場 芸術村会館

○田中彰さんの特別授業

小国地域3つの小学校の児童にヒマラヤ杉の木片を使った版画づくりを指導

日 程 4月30日午後 下小国小学校 (5、6年生21人)

5月 1日午前 上小国小学校 (5、6年生20人)

〃 午後 渋海小学校 (6年生18人)



展示会場の様子(名手宏之さんによる作品説明)



特別授業の様子(上小国小学校)



特別授業の様子(渋海小学校)



特別授業の様子(下小国小学校)

②柳澤魁秀一書の世界一大地の鼓動シリーズ「空、風、火、水、地」

会 場 芸術村会館

○作品展示

期 間 5月17日から6月29日までの土曜日、日曜日 (来場者数345名)

○オープニングセレモニー(来場者70名程度)

日 時 5月17日 午前10時～

○アートパフォーマンス

(小国地域の伝統芸能等を融合した巨大書パフォーマンス)

日 時 6月27日 午後6時～

参加者 柳澤魁秀氏、太郎丸巫女爺保存会、小国和紙生産組合

○トークギャラリー(柳澤魁秀氏による作品解説)

日 時 5月25日、6月29日 両日とも午後2時～

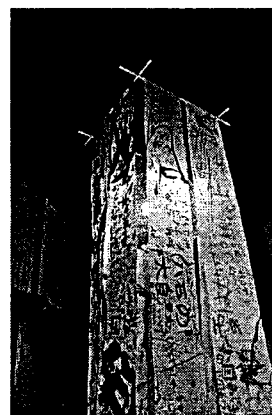
○上小国小学校児童との合同作品制作

日 時 5月7日

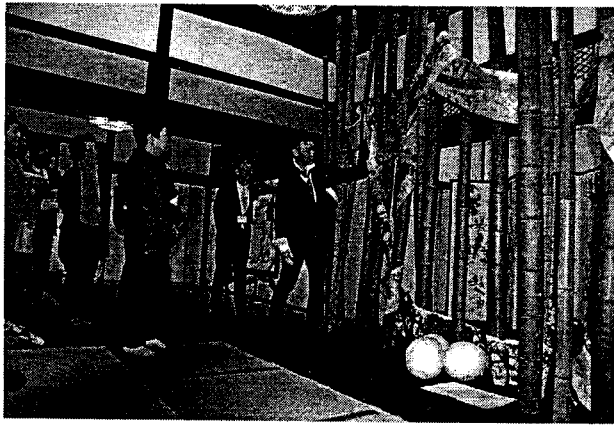
会 場 上小国小学校体育館

○小国地域のPR

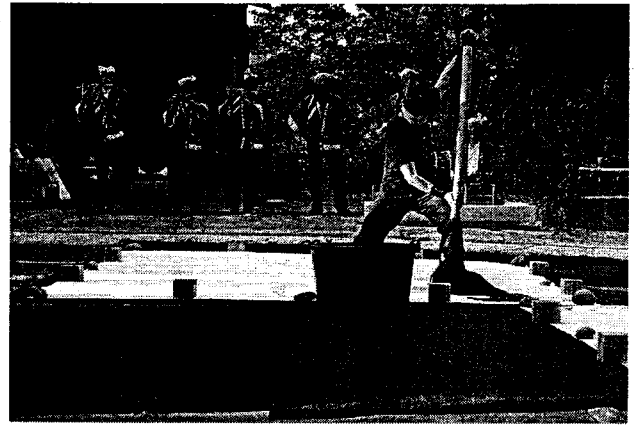
小国芸術村イベントのチラシに小国地域の他施設を紹介



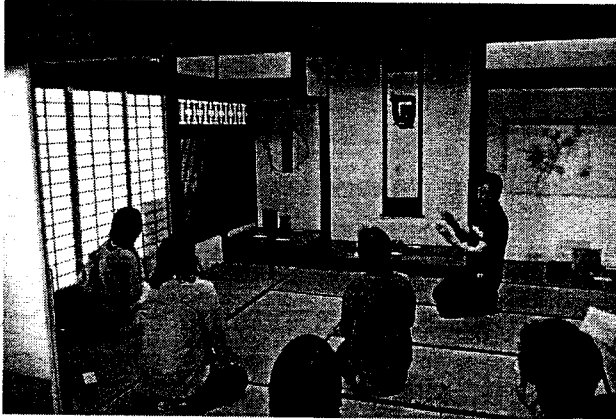
上小国小学校児童との
合同作品制作完成作品



展示会場の様子



アートパフォーマンスの様子



ギャラリートークの様子

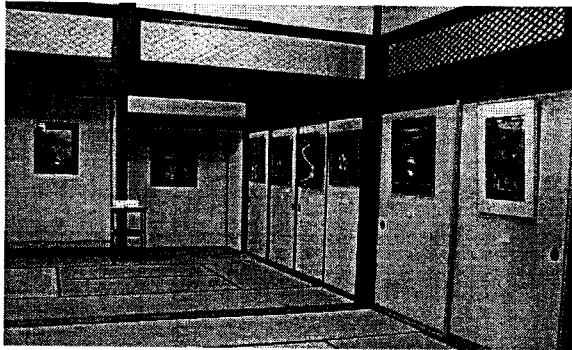


上小国小学校児童との合同作品制作の様子

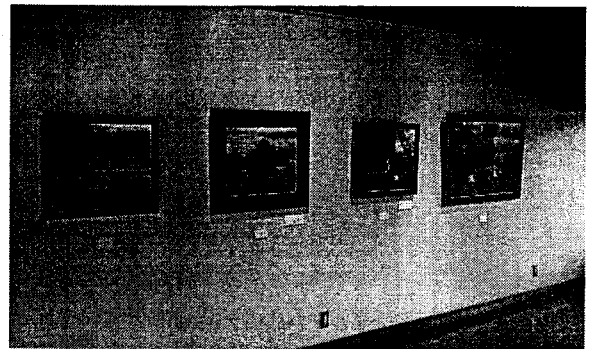
③安沢正一写真展「里山光彩」

○作品展示

期 間 7月5日から8月24日までの土曜日、日曜日、祝日 (来場者数展244名)



展示会場の様子



展示会場の様子

④「小国町展」

○作品展示

期 間 9月13日から10月26日までの土曜日、日曜日、祝日 (来場者数展236名)



展示会場の様子



展示会場の様子

ふるさと創生基金事業 「子育て応援事業」 中間報告

ふるさと創生基金事業 子育て応援事業

H26.6.19 食育講座「野菜を使った手作りピザづくり」

講師：平澤勝幸さん



昨年好評だった手作りピザづくり。今回は、平日開催のため、子育て中のママが参加し、子どもと一緒に野菜をトッピングしたり、チーズをたくさんかけたり、各自オリジナルなピザを作りました。

いつもだったらピーマン食べないのに・・・というママも、子どもは喜んで食べていました。旬の野菜って、おいしいね！

H26.7.17 助産師講話「子育てワンポイント・アドバイス」

講師：酒井由美子さん



毎年好評をいただいている酒井助産師による子育てワンポイント・アドバイス。日ごろの子育ての悩みに1つ1つていねいにお答えいただきました。「いつもおぐにママさんの会には参加しないけど、酒井さんが来るって聞いて来ました」という参加者も。酒井さんに日ごろの労をねぎらってもらい、また今日から気持ちを入れ替えて、怒ってばかりいないで、子どもと接しようと思ったママたちでした。今年H27.2月にもお越しいただくことになりました！

H26.8.21 旬な野菜のアレンジ料理講習会

講師：鈴木将さん



夏にたくさん収穫する夏野菜。「きゅうりは、漬物かサラダでしか食べない」「なすは焼くか煮るか揚げか」と言った料理がワンパターンになりそうなママたちに、すすきちの鈴木さんから、もうひと手間加えるとできるとご指導いただきました。当日作ったメニューは、参加者が持ち寄った夏野菜を巧みに使い、美味しそうなおかずができました。早速今日の夕食から作ってみようと思った参加者たちでした。

H26.10.16 ベビーマッサージ

講師：佐藤順子さん



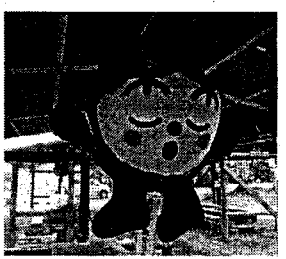
1歳未満のお子さんに声をかけたところ、初めての参加が2組ありました。2組の赤ちゃんは、とても気持ちよさそうにしていました。

○第1回「森の芸術祭」6月7日(土)～8日(日)

小国の匠展

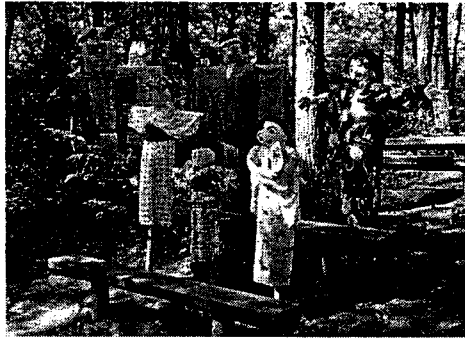


自然の芸術展(味わう・楽しむ・体験する)

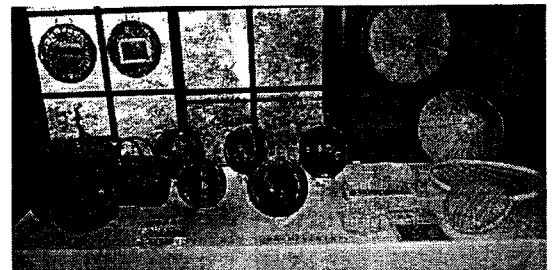


○第2回「森の芸術祭」9月20日(土)～21日(日)

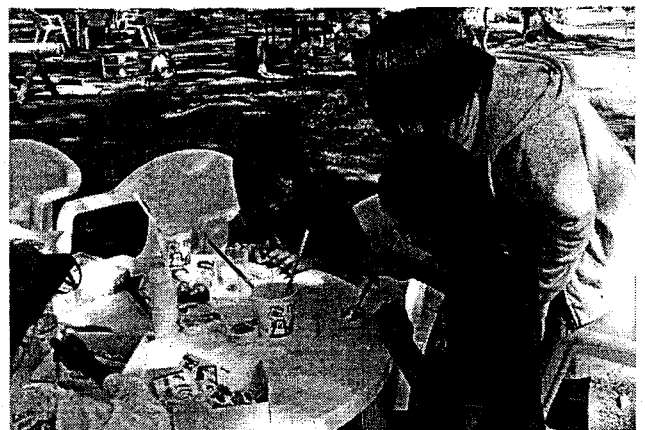
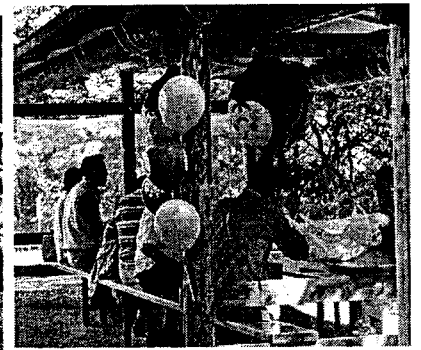
森の中のかかしたち



小国の匠展



小国の自然を楽しもう！(味わう・体験する)



第3号様式

平成26年度 事業の予算執行状況

収入の部

(単位:円)

項目	執行状況	内 訳
予算額	1,990,000	
1 負担金	1,980,000	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
2 協賛金		企画イベント体験料
3 預金利息	51	預金利息
合 計	1,980,051	

支出の部

(単位:円)

項目	執行状況	内 訳
予算額	56,000	
1 実行委員謝金	12,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×4人 (11/27 第2回 3,000円×5人 予定)
2 需用費	0	事務用品費 (年度末、ふるさとづくり通信発行(用紙、コピー代) 予定)
小 計	12,000	
小国芸術村企画展		
予算額	1,000,000	
1 報償費	120,000	体験教室講師謝金等
2 需用費	375,138	パネル、ポスター・リーフレット印刷、その他消耗品
3 委託料	410,400	体験・交流事業運営管理業務委託
4 役務費	95,066	作品保険料、振込手数料等
小 計	1,000,604	
子育て応援事業		
予算額	250,000	
1 講師謝礼	96,750	おぐにママさんの会講師代 @6,000円×4 24,000円 ヨガサークル講師代 @6,000円×7 42,000円 子育てサークル謝礼 @750円×41回 30750円
2 需用費	28,867	おぐにママさんの会開催のための事務用品、食材 28,867
小 計	125,617	
長岡市おぐに森林公園企画イベント支援事業		
予算額	684,000	
1 報償費	84,000	協力者謝礼金
2 需用費	359,745	チラシ・ポスター印刷、その他消耗品
小 計	443,745	